

耕作放棄地の現地調査を実施しました

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用して、再生作業を実施する予定の農地の荒廃状況を確認するため、平成27年4月21日(火)～23日(木)にかけて現地調査を実施しました。

下記の農地は、今回、現地調査を実施した4箇所の中の2箇所です。本年度中に抜木、抜根、耕起、碎土・整地、土壌改良材散布等の作業により作付け可能な農地に再生する予定です。

食料自給率の向上のためには優良農地の確保する必要があり、そのためには耕作放棄地の発生防止の他、耕作放棄地になってしまった農地を再生することが重要な施策となっています。



海岸沿いの農地です。信じ難いことですが水田です。規模拡大意向の農家が土地所有者から耕作権を取得して再生し、米を作る予定です。



山の斜面に張り付いている農地です。再生作業の後は、ワイン醸造用のブドウが栽培される予定です。